

各 位

平成14年3月22日

14年3月度OECA理事会議事録

開催日時：平成14年3月16日 14時~17時

開催場所：大阪NPOセンター内

出席理事・監事：高井・中村・中本・上砂・長澤・阪野・森・小林（正）宇田
オブザーバー谷（伊達さんの替わり）

議事

・部門報告 省エネ・EMS・地域・の各部門長より報告があった。

省エネ部会：13年度の行動実績と14年度の概要を話された。14年度は13年度に比して活動が活発化する予想、助成金事業：省エネルギーセンターの支援事業も増加する。参加人員も増やし、専用自動車を大阪ガスから譲ってもらい活動の準備を行う。3月22日に省エネ部会を行い詳細を検討する。

（上砂さんの紹介で懸案の会計を手伝って頂く倉前さんがこられる。）

EMS部門：13年度の実績報告。14年度は大阪府「エコアクション宣言」参加（EA21の普及）・大阪市の家庭家計簿普及事業への参加・ポリテク講師派遣事業など、事業は確実に増加している。助成金も得られる状況で、ここでも人材確保が肝要。

地域部門：吹田市の6月22日の吹田市環境教育フェアに参加する。内容は・パネル展示・資料展示・環境実験教室・人形劇など。概要を纏めて吹田市の実行委員会に提示する。

南部地域の会合で、OECAとして活動すべき内容（島林三）が提示され、それを纏めて提出された。これらを参考にして14年度の計画を作成する。

・14年度の役員

かなり忙しい14年度で有るので、活動可能な方の理事就任がのぞまれる。理事の任期は2年であるが止むを得ない場合少数の理事の交代も考えざるを得ない。従って、13年度の活動実績を考慮して、理事長・副理事長の会議で案を作って総会に提出する。

・14年度の活動組織

最終的には理事長・副理事長の会合で案を決めるが、概要は次のようになる。

事務局部門：地球温暖化対策部門：EMS普及部門：地域活動部門とし、13年度の産業廃棄業関連はEMSに包含する。

省エネ部門は時代の要請を受けて名称と活動目的も明確にする為に「地球温暖化対策部門」と改名し、これに関するセミナー・環境実験教室・省エネルギーセンター支援活動を担当する。

EMS部門は関係するセミナー・EA21普及活動全般（産業廃棄物を含む）内部監査員養成講座・ポリテク向け環境講座・大阪府、大阪市のEA21と環境家計簿の普及の預託事業を担当する。

事務局部門：会計・税務・一般事務・会員管理・広報・会報を統括する。

（その他重要事項担当）

A．新規事業開発（研究開発・新事業の研究）

B．助成金担当

・四月20日理事会。15日副理事長会

書記 高井茂